自主シンポジウム 大会抄録集原稿作成要領

１．大会抄録集原稿を作成・投稿するにあたっての注意

研究大会の大会抄録集は、学術文献として公表されます。「会員一人ひとりが学術研究団体の一員としての自覚のもとに、科学性と倫理性を追求しつつ、自閉症スペクトラムの人たちの教育・医療・福祉・労働面の向上発展のための活動を展開する」という日本自閉スペクトラム学会の理念に照らし、内容の十分な検討をお願いします。

なお、投稿された抄録集原稿については、科学性と倫理性の観点から、大会実行委員会において掲載可否を審査することになっています。掲載不可となった場合は発表が認められませんので予めご承知おきください。

- 自主シンポジウムは、6 月 16 日(月) までに企画申込と企画概要(800 字程度)、7 月 20 日 (日) までに抄録集原稿を提出してください。
- 自主シンポジウムの企画者、司会者および話題提供者はいずれも会員であることを確認してください。指定討論者は臨時会員であっても差し支えありませんが、臨時会員として大会参加費を納入してください。
- 大会参加費の納入がないときは、研究発表、自主シンポジウム企画は取消となります。
- 大会抄録集原稿は Word を使い、作成要領に従って鮮明に作成してください。送信された原稿をもとに抄録集を作成いたしますので、レイアウト等がくずれたりしないように、PDF ファイルに変換のうえ、発表申込システムよりアップロードしてください。
- 第 22 回研究大会は、オンライン開催のため、動画を提出いただき、オンデマンド発表となります。
- 規定外の原稿および期日に遅れた場合は受け付けられませんので注意して下さい。 第 23 回研究大会での自主シンポジウム発表は、学会資格「自閉症スペクトラム支援士」ADVANCED・EXPERT の取得要件の一つとなります。ただし、複数発表した場合も、発表回数は 1 回とカウントされます。

2. 自主シンポジウム原稿書式

自主シンポジウムについては、次のように作成してください。(「自主シンポジウムレイアウト」参照)

- 原稿は、A4 サイズ 1 頁（上下 20mm、左右 16mm の余白を設ける）。
- 題目（主題・副題とも）、氏名、所属、キーワードは黒、ゴシック体とし、センタリングする。
- 題目（主題）は、18 ポイント(文字数が多い場合でも 14 ポイント以上)で記す（1 行目と 2 行目）。
- 題目（副題）は、3 行目に 9 ポイントで記す。副題がないときは、3 行目を空ける。
- 氏名、所属は 4 行目以降に 9 ポイントで、企画者から氏名と所属を順に記す。所属は、氏名の横に括弧（ ）でくくる。所属が大学の場合は学部または研究所名まで、大学院生は研究科名を記す。連名者が多い場合、所属は一般に通用する略称を用いても差し支えない。
- キーワードは、氏名、所属の次の行に 5 語以内、9 ポイントで記す。
- 本文との間を 1 行空ける。
- 本文は、2 段組で、1 段が 27 字。自主シンポジウムの原稿レイアウトの枠内で記す。文字は黒、明朝体、サイズは 9 ポイントで記す。
- 原則として、本文は、企画主旨、話題提供者の要旨、指定討論者の要旨、文献の各項に分ける。

【自主シンポジウム原稿レイアウト】

〈提出方法〉

発表申込システムより PDF ファイルをアップロードしてください。

詳細はホームページをご確認ください